

実績報告書に添付する工事状況写真について

※日付・必要事項を記載した黒板を文字が判読できるように被写体とともに写し込み鮮明な写真を撮影すること。

1 【着工前】・・・1枚

- ・浄化槽設備士が正面を向き、実地に監督していることを証するもの
- ・浄化槽工事業者標識を掲げたもの
- ・背景に工事を行う場所の周辺状況（地面・家屋等）とともに、設置場所を写したもの

2 【床付けの完了】・・・1枚

- ・幅、長さ、深さがスケール等で確認できるもの

3 【基礎碎石敷設】・・・1枚

- ・割栗石を敷設したことが確認できるもの

4 【基礎碎石完了】・・・1枚

- ・目潰し砂利を撒き、ランマー等で転圧後、基礎碎石圧15cm以上がスケール等で確認できるもの

5 【底版コンクリートの配筋】・・・1枚

- ・異形鉄筋10mm、ピッチ200mmで配筋されていることがスケール等で確認できるもの（型枠設置が分かるように。必ず型枠を設置してください。）

6 【底版コンクリートの完了】・・・1枚

- ・幅、長さ、厚さ10cm以上がスケール等で確認できるもの

※【PC板の場合】・・・各1枚

- ・設置前後の水平が確認できるもの

7 【浄化槽本体搬入】・・・1枚

- ・本体に明記されているメーカー、型式、人槽が判読できるもの

8 【浄化槽据付】・・・1枚

- ・本体を水平に安定させ、漏水のないことを確認するために、埋め戻し前に水張りを行っているもの（水準器で確認していること）

9 【埋め戻し】・・・3枚（3段階）

- ・ 砂または埋め戻し用砂質土を用いて、周囲を均等に埋め戻しているもの
- ・ 水締め及び突き固め作業を40～50cmごとに行っているもの
- ・ 本体の水平を水準器で確認しているもの

10 【埋設完了】・・・1枚

- ・ 埋設完了状況の全景が確認できるもの

11 【上部スラブの配筋】・・・1枚

- ・ 異形鉄筋10mm、ピッチ200mmで配筋されていることがスケール等で、マンホール開口部の周囲に補強筋を入れたことが確認できるもの

12 【上部スラブ完了】・・・1枚

- ・ 幅、長さ、厚さ10cm程度がスケール等で確認できるもの

13 【かさ上げ状況】・・・1枚

- ・ かさ上げの高さがスケール等で確認できるもの
※ 30cmを超える場合はピット構造となる。

14 【配管及び柵等設置状況】・・・必要枚数

- ・ 既設配管との接続状態及び、全ての配管及び柵等の設置状況が確認できるもの
- ・ ポンプ設備があるときは、ポンプ柵の深さ、配管、ポンプの位置・個数等が確認できるもの

15 【ブロア設置】・・・1枚

- ・ ブロワ、屋外用コンセント、アース工事及び送気管とブロワの接続状況が確認できるもの

16 【完成】・・・1枚

- ・ 上部スラブ周辺の清掃を行い、浄化槽設備士が工事の竣工確認を行ったことを証するもの

17 【放流先】・・・1枚

- ・ 放流先が確認できるもの

18 【単独処理浄化槽またはくみ取り便槽の処分状況】・・・6枚

- ①施工前の状況
- ②清掃及び汚泥処理状況
- ③撤去物・土壌の消毒状況
- ④撤去した浄化槽又は便槽の状況
- ⑤撤去場所の埋戻し前の状況
- ⑥撤去場所の埋戻し後の完了状況